



第6回 差別は「する」？ 「ある」？

学習日： 月 日()

クラス() 番号() 名前()

《回答欄1》 アクティビティ【手順】(1)①-1 状況 A～C の「ふつう」の使い方に、気になること・ひっかかることはありますか？ あるとしたら、どんなことですか？

《回答欄2》 アクティビティ【手順】(1)①-2 あなた自身、「ふつう」という言葉にモヤモヤしたことはありますか？ あるとしたら、どんなことですか？

《回答欄3》 アクティビティ【手順】(1)② 状況 A～C について、普段のあなたが実際にその場にいたら、どう思いますか？ どうしますか？

《回答欄4》 アクティビティ【手順】(1)③ 状況 A～C を、人権の視点を意識して読んだら、どう思いますか？



第6回 差別は「する」？ 「ある」？

《回答欄5》 アクティビティ【手順】(1)④「ふつう」は、どのような意味や意図で使われているのでしょうか。また、「ふつう」には、どのような“危うさ”があるのでしょうか。「ふつう」について考えたことを書きましょう。

《回答欄6》 アクティビティ【手順】(2)(1)で書いたことについての、グループ発表用メモ

《回答欄7》 ぐるぐるタイム！① 差別を「する・しない」ではなく、社会に「ある」ものとしてとらえることで、気づいたこと・考えたことは何ですか？



第6回 差別は「する」？「ある」？

《回答欄8》ぐるぐるタイム！② そのうえで、「自分が差別をしなければいい」で済ませずに、「社会にある差別をなくす」ことをめざすとは、どういうことだと思いますか？ 自分にはどんなことができると思いますか？